



## たひまるニュース5

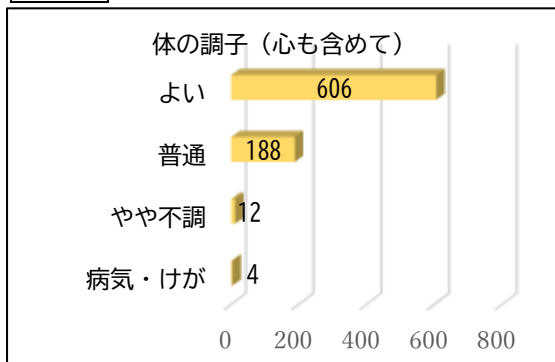
発行人：多肥小学校校長  
発行日：令和2年5月17日

「なんがでっきよな。」「ぼちぼちやな。」

最近あまり聞かなくなった会話のように思います。「健康、仕事、運氣…。」相手への挨拶。その返事が「良好、順調、小吉…。」という意味。讃岐人の日常会話ですが、さすがに、小学生の時は、ちんぷんかんぷんの会話でした。しかし、英語で言うと、「How are you?」「Fine.」と一緒だと教示された時には、方言も世界に通用するかもと思っていました。

現在、学校再開に向けた環境整備と「新しい生活様式」を意識した、再開後の学校生活のルールを策定しているところです。こうした折、先日は、アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。25日から6月5日までの分散登校となる「学校再開期」の準備や学習の計画と、6月8日以降の全員登校となる状況での感染リスクを低減する対策を検討するうえで、大変参考になるものでした。アンケート結果と現時点で整理している対策についてお知らせします。

### 健康



臨時休業期間中を通して、健康面で不調となっている人は少ないです。

「よい」と答えた人の割合が、4月末に比べやや増加しています。ジョギングや散歩、体力づくりなど適度な運動をしたり、好きなことをして気持ちを落ち着けるようにした人もいます。

また、ゴールデンウィークが「ステイホームウィーク」となったことで、家族とのふれあいの時間が多く取れ、いつもより安心して過ごせたという人もいます。半面、「兄弟げんかが増えた」「親

子でイライラすることが増えた」「お友だちと遊べないのでゆううつ」など、自粛や規制の多い中での生活が長引くことによって、ストレスが増えたという人もいました。

いよいよ、学校再開に向けた準備期間に入ります。早寝・早起き・しっかり食事をして、体の調子を整えていくようにお願いします。気持ちすがすがしくない人は、家族に相談したり、学校に連絡をした、来てみるなどして、一人で悩まないでください。

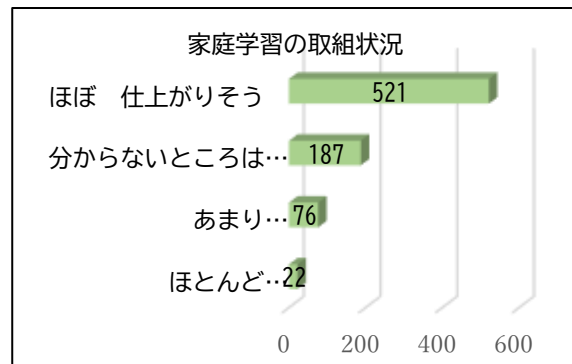
学校：087-889-0537 「24時間子供SOSダイヤル」0120-0-7831



### 家庭学習

たくさんの課題を毎日、時間割も参考がんばっている様子がうかがえます。先月の臨時登校日の時、先生が作成したブログやインターネットの番組などがあまり活用できていなかったのを、改めて紹介したり、内容を楽しいものに工夫したりしました。

私は、一人で勉強する苦しさや辛さは、高校や大学入試を通して経験しました。皆さんは、学校の勉強では、友だちと交流したり、話を聞いたり発表をしたりする学び方です。また、学習塾も増えましたので、本当に自分だけで机に向かい、時間を決めて、集中して、根気よく学習する時間は少なくなったと思います。自分で調べる、探す、見つける、いろいろな方法



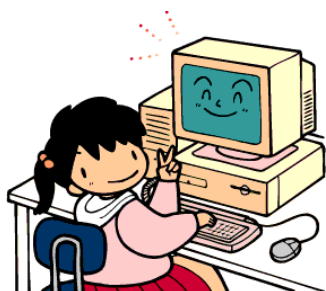
を試してみる、解けるまで粘るなど、今回の経験は、これからの学習・生活の中で必ず役立つものになります。自信を持って欲しいと思います。

この度の、子どもたちの頑張りは、保護者の方々の温かい励ましと、添削や分からないとつぶやく我が子へのご教示など、相当なご支援があったることと存じます。多くのご意見に対しまして、深謝の意を改めて申し上げます。誠にありがとうございました。



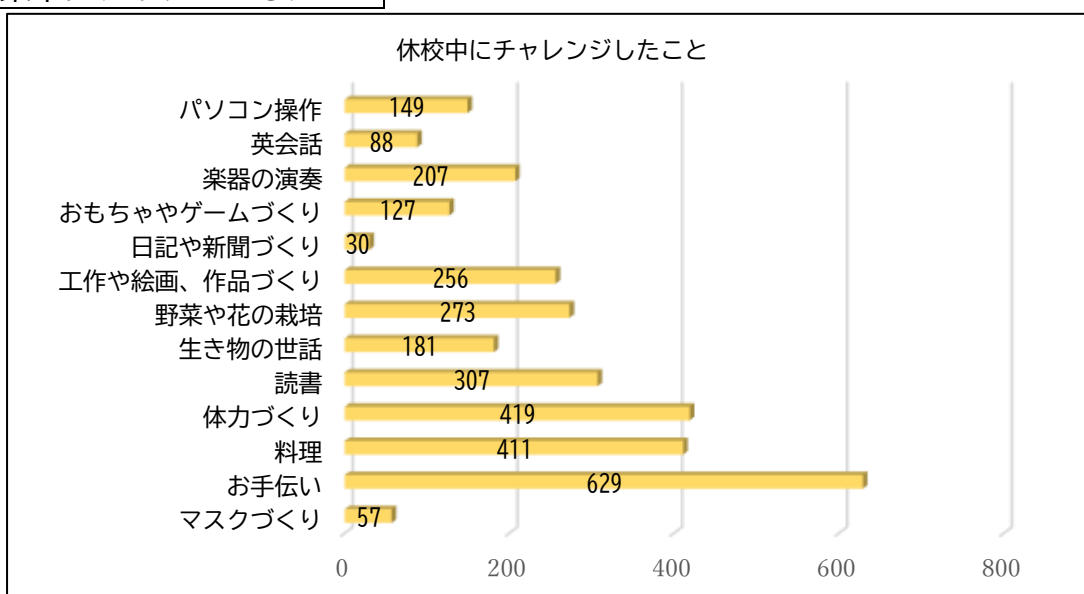
#### 自由記述から

- 極力頂いた予定表通り進めるようにしているが、予習になるため、かなり苦勞している。
- 国語の読解や作文はフォローしきれていない。丸付け後の間違い直しは丁寧にやり直すよう一緒に見るようにしている。家庭での負担がかなりあり苦勞している。
- 親が教えているので、先生のわかりやすい教え方で再度教育して欲しい。
- 学校と違い緊張感がないので、頭にしっかり入っているかが心配。
- ブログや動画を見ながら課題をこなせてはいるが、注意や間違いを指摘するのが親だと、素直に聞けない場合もあるようで、丁寧にやれていない所も多いかも知れない。
- 仕事は通常通りあるので、勉強を見る時間も限られている中で、子供は毎日分からないながらも取り組んでいる。ただ、相当ストレスを感じている。
- 夜まで共働きで、土日しかゆっくり見てやれない。細かいところまでは無理がある。
- まだ学校で習ってない課題ばかりなので、土日の休みに親が説明しながら宿題をみて、ほぼ1日が終わる感じで、時間割り通りには全く出来ていないのが現状。



18日から22日の週は、家庭学習の仕上げに取りかかると思っています。これまで、「あまり進んでいない」「ほとんど進んでいない」人は、学校まで相談に来てください。また、「分からないところは残している」人も、いつもならお友だちに会って聞いたりすることもできますが、今回はそうはいかないと思いますので、どうぞ、質問の電話連絡や学校に来ることもできますのでお待ちしています。（「たひまる」をご指名頂いても大丈夫です。）

#### 休業中にチャレンジしたこと





臨時登校日に、休業中の過ごし方を発表しているクラスがありました。そこで、お休みの間に取組んだことを聞いてみました。自由記述には、オンライン図書館で本を読んだ。パソコンのキーボードに慣れるタイピングのゲーム。プログラミング（ゲームやアニメづくり）。音楽のダウンロードと編集。などパソコン操作を習得したものが多くありました。

体力づくりでは、自転車。山登り。筋トレは、バレエのストレッチとP-up。ブレイブボードや竹馬に乗れるようになったなど。

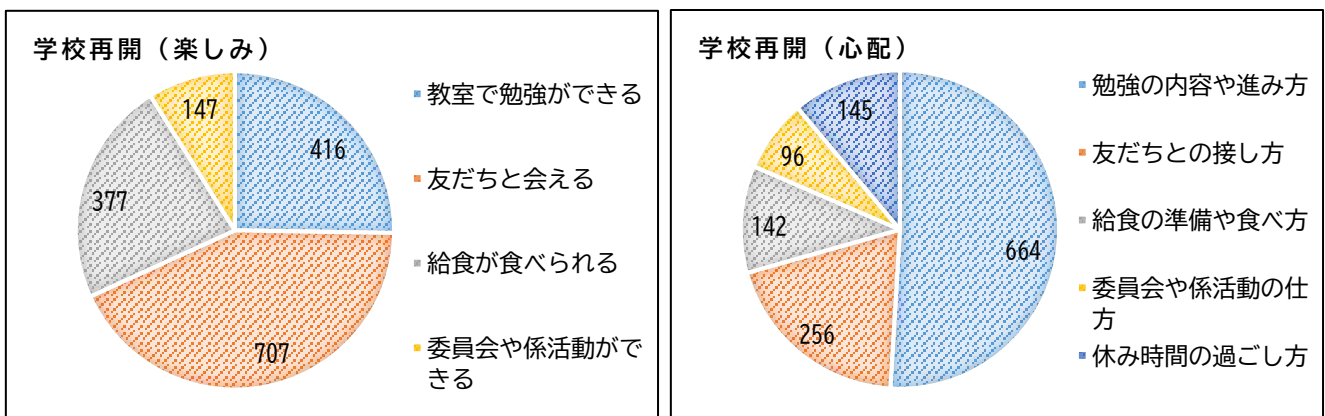
お手伝いでは、夕食のご飯はお米を計量し、研ぎ、水を適量入れて、炊飯器のスイッチを押すところまで一人でしている。卵焼き、フレンチトーストやホットケーキを一人で上手にできるようになった。野菜を使った一品をよく作っている。毎日お風呂洗いを全部している。部屋の掃除や模様替え。ミシンを使って巾着袋を縫うなど。



遊びでは、ルービックキューブにはまっている。自分で考えたガチャポンや迷路など、かなりの力作を作って遊んでいる。つみきやレゴを使って、兄弟でドミノを作って遊んでいるなど。

「お友達がマスクをしないで遊びに来るので、あまり遊べなかった。」とありました。家族だけの時は、マスクを外すことはありますが、「咳エチケット」は、外遊びも厳守です。

### 学校再開について



### 自由記述から

#### 学校再開 楽しみ

- ◇ 兄弟と一緒に登校できることも楽しみにしています。
- ◇ 早く友だちと 大好きな生き物の話をいっぱいしたい。
- ◇ 体力テストがしたい！体育がしたい！理科の実験がしたい！
- ◇ 給食のメニューが曜日で違うのはおかしい。交替登校だから。



#### 学校再開 心配

##### 【健康管理・メンタルヘルス】

- ◇ 密を避けることや衛生管理にも限界があると思う。暑くなる季節のなかでのマスク着用や、換気によるエアコンの効きはどうかなど健康面の心配が強いです。
- ◇ 衛生面、心のケアなど親の目の届かない学校生活について、これまで以上に気をつけていただき、支援していただきたい。
- ◇ 集団生活から離れて過ごしたのでまた、自我の強さが目立つのではないかと心配。
- ◇ 学校のないことによる子どもたちのストレスも限界のように感じます。慣らす意味でも来週二日間、半日程度でも登校日を希望します。

### 【友だち】

- ◇ 登校日も欠席したので、まだ全然クラスに馴染みがない状態です。登校の楽しみよりも、不安や緊張の方が強いと思います。
- ◇ 休みが長かったので、学校に行くことが少し不安に感じている。まだ友達がいなかったことが、寂しくて不安だと言っている。
- ◇ 新しい生活様式によって友達ができづらい状況になるのではと心配。お友達ともマスクをして表情も分からない中で、名前を覚えたりコミュニケーションは難しいのでは。
- ◇ マスクをしていても子供同志でくっついて話すだろう。手洗いが苦手な子もいる。心配。
- ◇ 休み時間は、なるべく体を動かして戸外で遊べるようにして欲しい。自粛生活での運動不足を解消し、外遊びを通してクラスの仲間と交流出来たらと思う。
- ◇ 休み時間の過ごし方は、頑張っさがしているところです。



### 【学習】

- ◇ 休校から授業へのハイスピードで進めていこうと予測されるので、体と頭がついていかないのではと不安。
- ◇ 宿題も進んでなくて、予習もできないので、再開した時に授業についていけないか心配
- ◇ 親の説明では理解度や集中力も低く、細かな説明や反復が今後の学力に影響するのではないかと少し不安。
- ◇ 再開といっても、また休校になる可能性もある。オンライン授業も出来る状況を求める。

### 【体力・健康】

- ◇ 自粛生活が長く、外遊びをほとんどしていないので、体力低下している。
- ◇ 休みがとても長かったので、学校にきちんと行って、授業を受けられるか心配。
- ◇ 朝起きるのが少し遅くなっている。散歩程度の運動しか出来ていない。疲れやすいかも。

### 【給食】

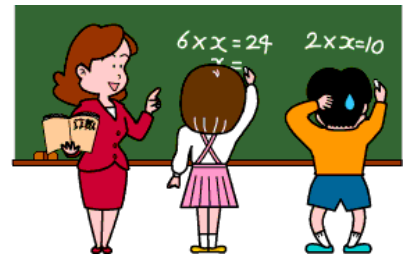
- ◇ 強いて言うなら給食のこと。
- ◇ 食べるのが遅くまた苦手な食材がある為、給食が心配。
- ◇ 新しいセンター方式に慣れていないので不安。

### 【夏季休業】

- ◇ 暑期中夏休みが短縮され熱中症にならいか心配。

### 【行事等】

- ◇ 全国学力テストや運動会のこと。



## 学校再開時の感染予防について（概要：5月14日時点）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、子どもたちも保護者の皆様も、私たち教職員も多くの不安をかかえていると思います。5月15日「香川県感染警戒宣言」が発出されました。県民一人一人が「新しい生活様式」の徹底することや、事業者には「今後における適切な感染防止対策」を徹底することが示されました。学校教育においては、子どもたちが、正しい情報を知って、安心して学校生活を送れるようにすることが重要です。

5月25日から6月5日までの「学校再開期」においては、児童に感染症対策について十分理解させるとともに、学校における対策の周知徹底を図ってまいります。

学校における感染予防は、「3つの密を避けること」「咳エチケットを守ること」「手洗い、換気、消毒は丁寧に行うこと」「体調が悪い時は無理せず、まず一旦お休みして、体調が回復してから登校すること」を基本的な約束事として進めてまいります。

現時点で、検討中、実施予定のものもありますが、分散登校となる「学校再開期」の状況を踏まえ、6月8日以降の一斉登校後の「新しい学校生活の様式」（感染予防）を見直してまいります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

### 3つ密の回避（密閉・密集・密接）の防止

#### ○換気

- ・休み時間毎に2方向の窓を全開し換気を行う。
- ・授業中も2方向の窓を開けておく。廊下の窓は常時開けておく。
- ・冷房使用時も、閉め切ることがないように、いつも少し開けておく

#### ○距離や密度

- ・トイレは、中の便器やドア前で待たず、入口で並んで待つ。
- ・トイレや手洗い場には、間隔を空けて並べるよう、足形の印などを表示する。
- ・北運動場、中庭、遊具広場、体育館をローテーションで利用しているが、新たに、新運動場も加え利用。
- ・中庭、体育館は2クラス程度の人数になるように、利用学年団で工夫。
- ・体育館は、運動をする場合は、2クラスまでの利用。集会をする場合は、1学年までの利用（間隔を1メートル開けて座る）。
- ・靴箱等で止まることなく、スムーズに移動するよう心掛けることを指導。
- ・外遊びから戻る時は、靴箱では、息を落ち着けるように留意することを指導。

#### ○近距離の会話〔マスク〕

- ・常時マスク着用を徹底。特に、近距離での会話や発声等が必要な場面では、飛沫を飛ばさないよう、声の大きさを指導。
- ・おしゃべりをしながらの登下校を避け、距離を空けての行動を心がけさせる。
- ・熱中症対策として、こまめな水分補給も必要。水筒は各自机やロッカーで管理。

### 手洗い・消毒

- ・外から教室等に入る時や給食の前後など、こまめに手を洗うことを徹底。
- ・手を拭くタオルやハンカチ等は、新しいものを2枚用意する。
- ・薬用石けんを入れているネットを新しいものに交換。ハンドソープの設置。
- ・用具や物品の共用を避けるのが難しいものについては、使用后、薬用石けん等で手洗いをすること徹底。
- ・教室に、衛生面から、汚物（マスクやティッシュ等）専用の蓋つきゴミ箱を設置。
- ・教室やトイレなど、児童・教職員が利用する場所のうち、特に多くの児童等が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ、便座など）やトイレの床は、1日1回消毒液を使用して清掃を行う。消毒液は、次亜塩素酸ナトリウムを利用。

### 登校前の健康観察

- ・登校前に、ご家庭において、検温と風邪症状の確認を引き続きお願いする。「健康観察表」に記入し、毎朝提出。
- ・家族に発熱やかぜの症状が見られる場合は、登校を控えるよう依頼。

### 給食

- ・全員、薬用石けん又はハンドソープで丁寧に手洗い。清潔なハンカチで拭いた後、乾燥した状態でアルコール消毒。無言運搬・配膳の徹底。
- ・食べる直前にマスクを外し、紙おてふき（学校準備）で手を拭いて食事。
- ・食事は全員前を向き、無言食べる。食事時の放送は継続。
- ・食後、席を立たずに歯磨きを行い、終了後マスクを着け、食器を片付ける。

### そうじ

- ・トイレや流しの掃除にはゴム手袋の着用。
- ・ろうかの床の雑きんがけは、モップの利用に変更することを検討。

## 心のケア

- ・長期の休業で不安定になっていたり、自分や家族も感染するのではないかと不安や恐れを抱くなど、心理的なストレスを抱えている児童もいると考えられる。
- ・マスクを着用しているため、児童の心身の変化に気づきにくい点も考えらる。学級担任や養護教諭等を中心としたきめ細かな健康観察等から、児童の状況を把握し、健康相談等の実施など適宜対応していく。

## 学習活動

### ○新型コロナウイルスに対する正しい理解と行動

- ・新型コロナウイルス感染症に関する適切な知識を基に、発達段階に応じた指導を行うことなどを通じ、偏見や差別が生じないように十分配慮していく。
- ・登校再開期において、児童に高松市教育委員会が作成した啓発メッセージ「高松市の小・中学校のみなさんへ」を配布し、教師が読み聞かせるなど行う。

### ○家庭学習の確認と評価

- ・学校再開期の2週間は、少人数での再開となることから、これまでの家庭学習の状況や成果をていねいに把握し、今後の指導等に生かせるよう努めることが重要と考えている。
- ・具体的には、学習類やワークシートの書き込みや、ノート等を活用するとともに、児童自身による学びの振り返りの記録など、家庭学習の成果を児童が自覚して次の学習や指導に生かしていく。
- ・そして、家庭学習は、学年便りに示した教材を指導計画等を踏まえながら課していることから、こうした学習状況や成果を踏まえ、学習評価に反映していく。

### ○工夫や配慮した学習

- ・全面再開後は、学習指導要領において示されている主体的・対話的で深い学びの視点からの授業を行っていきたいと考えている。
- ・電子黒板やテレビに児童のノート等を提示したり、ペア活動ではノートを見せながら、児童が向き合う時間は短時間にするなど検討していきたい。
- ・感染の可能性が高い一部の学習活動については当分の間、実施しないこととする。  
※身体を触れ合う（接触する）、近距離で組み合う活動、調理実習など。

## 学校行事（工夫や見通し）

- ・学習参観…人数制限や時間をずらすなど工夫が必要。感染拡大が落ち着くまでは少し延期を決断。（6月12日（金）学習参観は中止。PTA学級懇談会は検討中）
- ・1年生を迎える会、全校集会…校内放送（音声や映像など）を活用して実施。
- ・健康診断…検診室への入退室等について小グループごとにするなど、待ち時間が多くならないよう配慮する。
- ・交通安全教室、自転車教室…教室で事前指導を十分に行い、体育館では、学級毎に実技を実施する。（6月10日（水）保護者対象の旗振り教室も実施）
- ・宿泊学習…施設が6月中の実施を中止するため、日程調整中。実施の際、マスクを着用したまま全て行動（就寝や入浴）することは困難という問いもある。
- ・水泳学習…水中での感染は報告されていないが、マスクを着用しての活動は困難なことから、実施の有無を含め検討中。
- ・運動会…授業時間確保の観点から、中学校は「中止」と聞いている。現在、9月26日（土）に実施する考えであるが、熱中症対策と参観される保護者の「3つの密」を避けるため、例えば、9時から9時半は1年生 10時から10時半は2年生というように、学年毎に時間をずらして実施することも検討中。
- ・全国学力・学習状況調査…中止。問題の活用については市教委の通知待ち。
- ・新体力テスト…国の調査（小5）は中止。全児童対象の新体力テストは実施。